

# 平成28年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

施設名	大和市緑野児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター緑野会館管理運営委員会 会長 林 満佐己
指定期間	平成26年4月1日～平成29年3月31日

## 1. 事業報告概要

### 【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
緑野	764	9,562	382	2,349	13,057	43	306

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
入学おめでとう期間・壁面工作	4/12～30	17人
キラリ！（プラバン工作）	4/26・9/23	11人・9人
思いをこめて（大切な人へカード作り）	5/2・6/17	5人・3人
避難訓練	5/26・11/30	40人・40人
星にねがいを（短冊飾り）	7/1～7	44人
七夕のつどい	7/9	59人
こども映画会（交通安全防犯の映画・カレーパーティー）	7/9	38人
夏休み工作（ペットボトルビーズでアクセサリ作り）	8/19	5人
秋のゲーム大会	9/2・9	10人・13人
お月見クッキング	10/21	20人
ハッピーハロウィン	10/28	10人
力を合わせて（おしぼりタオルでかわいいヒヨコ作り）	11/15～18	14人
クリスマス会	12/3	38人
昔遊びウィーク&砂絵制作（かるた・コマ回し他）	1/17～20	24人
お楽しみ会	2/4	26人
めざせ金メダル（卓球大会）	3/24	17人

## 2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,514,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,378,520
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	135,431
収入計 (①)	2,514,000	支出計 (②)	2,513,951
収支決算	49		

※収支差額 49 円は、平成 29 年度特別会計に繰り入れます。

## 3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成 29 年 4 月に利用者アンケートを実施し、平成 28 年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

### 評価の視点 1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・施設の利用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。
- ・児童館の年間利用者が 10,000 人を超える中、利用者アンケートにおいて、スタッフの対応について回答者の 100.0%が「よい」と回答しており、前年度に引き続き高い水準を維持していることを高く評価します。また、「なぜそう思うか」の問に対する回答率も 96.1%と高く、指導員と児童の間で活気のある交流が行われている内容の回答が多く見られました。
- ・利用者アンケートの回収に当たっては、前年度同様に回収率 100.0%を維持しつづけている点、また、年度末の自主事業で利用者から 1 年の感想について聞き取りを行い、翌年の事業企画に活かしている点も高く評価します。今後も利用者の意見を聴取し運営の参考としてください。

### 評価の視点 2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。
- ・工作の制作については、男女それぞれの好みを調査し、魅力的で興味を引く内容のものを取り入れる等、リピーター獲得につながるような工夫を図っている結果、利用者アンケートにおいて週 1 回以上児童館利用をすると回答した割合が 82.4% (全体平均 51.1%) と、他館と比較して著しく高いことは特筆すべき点として高く評価します。
- ・7 月のカレーパーティーでは、児童に準備のお手伝いを集う等、利用者自身が主体的に行事に参加できる環境づくりを行っている点を評価します。
- ・自主事業の企画内容や成果については、児童館指導員連絡会等を通じて積極的に他館へ情報発信することを望みます。また、今後は地域ボランティアや高齢者も交えた企画など、新たな事業や企画の広がりを期待します。

### 評価の視点 3：施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・日常の清掃が適切に行なわれる等、施設を維持するための取り組みが見られます。

### 評価の視点 4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断します。
- ・指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。